



国土交通省 関東地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau.

令和4年7月20日(水)
国土交通省 関東地方整備局
東京湾口航路事務所

記者発表資料

令和3年度 優良工事等事務所長表彰について

関東地方整備局東京湾口航路事務所では、令和3年度に完了した工事の中で特に優れた成績を収めた工事及びその技術者について、下記のとおり表彰を執り行いますので、お知らせします。

記

- 日時：令和4年7月22日(金) 11時00分から
- 場所：東京湾口航路事務所 会議室
(横須賀市新港町13番地 東京湾口航路事務所内)
- 表彰件数：優良工事及び優秀工事技術者 …… 1件及び1名

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・横浜海事記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 東京湾口航路事務所

副所長 ながまつ かずよし
永松 和義

工務課長 くどう ひろゆき
工藤 博幸

電話 046-828-8365

令和3年度 優良工事等事務所長表彰について

1. 目的

令和3年度に関東地方整備局東京湾口航路事務所で完成した工事の中から、その施工への取り組みが優秀で他の模範となる工事を選定し、当該業者及び技術者を表彰することにより、建設における技術の向上及び円滑な事業推進に資することを目的とします。

2. 令和3年度優良工事等 [事務所長表彰](下表参照)

- (1) 優良工事 1件
- (2) 優秀工事技術者 1名

【事務所長表彰】

優良工事及び優秀工事技術者

工事名	優秀工事 技術者名 役職	業者名 代表者名 住所
令和3年度東京湾中央航路北側護岸他 付帯工事(その2)	安倍 康彦 現場代理人 監理技術者	東洋建設株式会社 横浜支店 佐藤 眞一 横浜市中区山下町25番地15

3. 優良工事等の概要及び表彰理由 [事務所長表彰] (資料参照)

4. 表彰式[事務所長表彰]

表彰式は、東京湾口航路事務所長その他、事務所幹部が出席して、事務所長から表彰状が授与されます。

資料

国土交通省関東地方整備局東京湾口航路事務所
令和3年度優良工事等の事務所長表彰について
記者発表資料(参考資料)

令和3年度
優良工事及び優秀工事技術者
事務所長表彰の概要及び表彰理由

令和 4年 7月 21日
国土交通省 関東地方整備局
東京湾口航路事務所

優良工事及び優秀工事技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

資料

会社名	東洋建設株式会社 横浜支店		
技術者名	安倍 康彦	職種	現場代理人・監理技術者
工事名	東京湾中央航路北側護岸他付帯工事(その2)		
工期	(自)令和 3年 7月30日 (至)令和 4年 3月31日		
事務所名	東京湾口航路事務所		
工事概要	本工事は、第二海堡北側護岸整備及び付帯工を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、第二海堡の北側護岸整備と外周護岸鋼管矢板の電気防食である。</p> <p>施工場所の第二海堡は、東京湾のほぼ中央に位置し、季節風や波浪の影響が大きく、大型船が頻繁に航行する浦賀水道航路を横断するため、ブロックの海上運搬や現地作業に時間制約を伴う状況である。</p> <p>このような状況に対して、民間気象予報会社から現場位置を考慮した精度の高い天気予報を取得し、気象・海象状況の把握に努め、海上運搬や現地作業の可否判断を迅速かつ的確に行い、気象条件による工程への影響を低減した。</p> <p>また、場所打ちコンクリートの施工では、横須賀港から第二海堡までのコンクリート海上運搬に通常では1時間を要する条件において、施工に必要な流動性を保持するための各種の対策を実施し、良質なコンクリートの品質を確保した。</p> <p>上記のような工夫や対策を行い、適切で確実な工程管理及び品質管理を実施し、工期限内に工事を完了させた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本工事は、第二海堡の北側護岸整備と外周護岸鋼管矢板の電気防食である。</p> <p>施工場所の第二海堡は、東京湾のほぼ中央に位置し、季節風や波浪の影響が大きく、大型船が頻繁に航行する浦賀水道航路を横断するため、ブロックの海上運搬や現地作業に時間制約を伴う状況である。</p> <p>このような状況に対して、民間気象予報会社から現場位置を考慮した精度の高い天気予報を取得し、気象・海象状況の把握に努め、海上運搬や現地作業の可否判断を迅速かつ的確に行い、気象条件による工程への影響を低減した。</p> <p>また、場所打ちコンクリートの施工では、横須賀港から第二海堡までのコンクリート海上運搬に通常では1時間を要する条件において、施工に必要な流動性を保持するための各種の対策を実施し、良質なコンクリートの品質を確保した。</p> <p>上記のような工夫や対策を行い、適切で確実な工程管理及び品質管理を実施するとともに、横須賀港での資機材積込積卸しに際して、関係各所との円滑な関係を構築し、他の岸壁利用者との調整を適切に実施することにより、工期限内に工事を完了させた。</p>		